単語	意味付け	参考単語	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯	
			北海道	保	<1つも>+<ない> 道産子手話			
			東北	ア	「奇麗」を上前方で表す			
			関東	•	「正直」+ 力を込めて「きれい」		京りはいだかく とだされいかっしゃのマークフ	
ィッテンのクモ 一点の曇り	濁ったところが無いさま 一点の曇りもなく、透き		北信越		A表 + 裏 + 無 B「だまされる」+「無」		裏や偽りがなく、心がきれいなことなので、組み わせの表現に。	
もない	通ったようすから、嘘や 偽りがないさま誤魔化し		東海		「正直」に同じ	● 組み合わせ	⇒<ごまかす>+<無い>+<美しいB・きれし	
	のないさまをいう。		近畿	Δ	はっきり	祖の百万世	※北信越班のB表現案を採用	
			中国	保	壁 + 光る	_		
			四国	保	胸の前で両手をすり合わせ、止める			
			九州	0	「本当」+「まじめ」			
			東北		<元気>+<なだめる><慰める><助ける>			
			関東	 ⊚	「土産」と同様(実際に東北で使用) 一 両手を静かに上下で胸にあてる + 「言う」		まずは、式典などでも使うので「申し上げます」	
			北信越		手のひら「心」+ あげる	申し上げます	検討 ⇒<言葉>をそのまま前に出す	
お見舞い申し上	災害で安否を尋ねたり、 病気の人にいたわりの気		東海	 保	「悲しい」+「差し出す」	ア アレンジ	友人などを見舞う場合は、わざわざ「お見舞い	
げます	持ちを示す言葉。		近畿	ア	お疲れ様に近い表現	•	あげます」とは言わない。<見舞い>+<心配>	
			中国	×	手話学習辞典 P467に載っている	― 組み合わせ	<心配>+<来る>などの表現でかまわないが、 寧に伝える場合の表現が要る。	
			四国	•	「大切」+「願う」		⇒<見舞いB>+<申し上げます>	
			九州	ア	頭を下げながら「挨拶」で手前のみ曲げる			
			北海道	•	<体>+<回復>			
			東北	•	「治す」+「願う」			
			関東	保	 「さっぱり」(昔は「治る」という手話)+「祈る」			
			北信越	0	「回復」+お願い		9班からの案を見ると、ほとんどがく復活>を使っている	
ご快癒を	病気やけがが、すっかり 治ることを祈りますとい		東海	•	「直る」+「願う」	組み合わせ	⇒<体・身体>+<復活>+<祈る>(両手を	
お祈りします	う意味。		近畿	ア	元気 + 回復 + (顔でうなずく)	二 祖の言わせ	マス体・身体/ナス優活/ナス何も/ (両手を) 世頭を下げる)	
			中国	•	元気 + 回復 + 祈る			
			四国	•	「健康」+「回復」+「祈る」			
			九州	0	「頑張れ」+「回復」			
	黙祷には、 大学のでは、 大学のな 大学のな 大学のな 大学のな はなな 大学のな はななななな はななななななななななななななななななななななななななな		北海道	•	左手をたてて、右手を目に向けて右親指と4指を閉じながら拝む様子			
				東北	•	両手で目を閉じる+「願う」		
			関東	•	「祈る」+ 両手で「目をつぶる」+「お願い」		「眯妹」のでははなりが、ロナージフォルでは関	
±2 1·2			北信越	0	「眠る」+ 参り		「黙祷」の手話はあるが、目をつぶるだけでは くださいにみえるの、〈依頼(お願い〉〉との過	
**** 黙祷 お願いします			東海	0	両手で目をとじる仕草	● 組み合わせ	が分かるように丁寧に表す。	
			近畿	ア	目をつぶって + お願い		⇒<黙祷(日聴紙2007年3月号)>+<依頼(まい)>	
		に戦死・戦没者への慰霊		中国	•	静か + 祈る		
			四国	•	目を閉じる様 +「祈る」+「お願い」			
			九州	0	「目をつぶる」+「お願い」(長崎平和祈念式典で使う)			
	「愁傷」は「悲しむ」という意味。「ご愁傷様」は不幸があった人に「お気の毒さまです」という意味を込めて言う文言。		北海道	•	<悲しい>+<お疲れ><大変>		お葬式などで、遺族に対して「ご愁傷さまでしたとはっきりとは言わない日本の文化がある。手話同様にく悲しい>に続けて小さくお辞儀をする表が合う。 ⇒<悲しい>+続けてお辞儀をする ※東北、四国班の案を採用	
			東北	•	「悲しい」+お辞儀			
		港 Ⅰ	関東	保	静かに「残念」+ 片手で「祈る」			
			北信越	0	「悲しい」			
ご愁傷様でした			東海	Δ	「悲しい」に同じ	● 組み合わせ		
			近畿	ア	悲しい + 祈る			
			中国	Δ	泣く			
			四国	•	「悲しい」+ 礼			
			0	「悲しい」+「お願い」				
			北海道	•	左手をたてて、右手を<悲しい> + 拝む様子			
			東北	•	「残念」+お辞儀			
	「悔やみ」とは人の死を 弔うこと。また、弔うこ		関東	保	「涙」+「残念」+片手で「祈る」		「ご愁傷さまでした」と同様で、「お悔やみ申しげます」とはっきりとは言わない日本の文化がも	
お悔やみ	とば。と表記されていま す。「人の死を悲しみ、		北信越		「悲しい」ほかに「残念」「心痛い」	•	ので、<残念>に続けて小さくお辞儀をする表現	
申し上げます	用う」「亡くなったこと が残念でならない」「故		東海	•	「悲しい」+「言う」	組み合わせ	合う。	
	人の死を悼む」といった		近畿	ア	残念+祈る	_	⇒<残念>+続けてお辞儀をする ※東北班の案を採用	
	意味が込められている。 		中国	•	泣く 十 言う			
			九州	•	「残念」+「私」			
			北海道	ア	「亡くなる」 + 「悲しい」			
	芋づる式は、サツマイモ		東北	<i>γ</i>	単手も指の指先を向けてづける 十 く方式、組織/>			
	などの芋の蔓をたぐる と、次々と芋が連なって		関東		つぼめた両手の指先を数回ぶつけながら、右から左へ動かす			
	出てくるさまに喩(たと)		北信越		「芋」に「掘る」の交互を表す		全国ろうあ者大会の創作手話コンテストの課題(者の表現をそのまま採用。	
挙づる式	「式」を付けた言葉。		東海	•	つるを引っ張る仕草から、芋を掴む	©		
子フる氏	一つの物事から次々と関 連することが「起きる」		近畿	ア	次から次へと表れる様子	創作手話	⇒掌を前に指先を斜め左前方に向けた<5>の を右手<ヌ>で引っ掛けて手前に弧を描いて引	
	という意味ではなく、 「明らかになる」「出て		中国	•	次次 + 出てる			
	くる」といった意味であ		四国	ア	両手で引き要せる様子 を 段々早く			
	る。		九州	ア	「引っ張る」+「おきる」を繰り返す			
			北海道	•	(ケア>+(マネージャー>			
			東北	0	大手 大手 大手 大手 大手 大手 大手 大手			
			関東	•	「ケア」+「マネージャー」			
	ケアマネジャーとは、介護や支援を必要とする人		北信越		「ケ」+比べる			
ケア	護や支援を必要とする人が介護保険制度を利用し		東海	0		O	実際に使われている手話表現でいいのでは?	
マネージャー	て自立した生活を送れる ようサポートする仕事を		近畿	•	「ケ」「調整」 近畿地域でよく使われる手話	合成	⇒左手<ケ>の横で右手<操る>または<調整	
	いう。		中国	×	今使われている			
			四国	 保		\dashv		
				1	—	1	1	

【杉	東討甲語』20 単語	19年度 第1回本委員 意味付け	1 会	果の記 各班		法】創作手話…◎ 合成手話…○ 組み合わせ…● アレンジ…ア st 表現の仕方	· 存手詁…保本委員会結果	ラベル追加…△ 検討不可…× 検討経緯											
				北海道	ア		_												
		一線を越えるとは、意味		東北	•	左手で前に線を引き、右手で超える 両手人差指の指先をつけてから左右に離し、左手を残したまま、	_												
				関東	•	右手を掌を下にして前に出す	_												
9	一線を越える	や解説、類語。守るべきしたとを破る。してはなら		北信越東海	Δ	「一線」+「超える」	保留												
	PAR C REAL O	ないことをする。「社会の公器としての一線を超		近畿	<u> </u>		-												
		える」		中国	•	常識 + 超える	-												
				四国	ア	「常識」+ 右手超える様													
				九州	保	額で右手をヒラヒラする。(九州の手話)													
				北海道	0	右手2指をこめかみにあて、右前方へ上げる	_												
		物事をはっきりと見分		東北	●	「思う」+「認める」 「考える」+「わかる」													
		け、判断すること。そう いうふうにして物事を知		北信越	ア		_												
10	認識→再検討	る、心の働き。また、そ の知った事柄。 「重要		東海	•	「はっきり」+「知る」	- 現行通り												
		性を認識する」 ※わたしたちの手話		近畿	0	判断 + 認める													
		(4) の180頁に記載あ り。		中国	•	改めて + わかる	_												
				四国		「わかる」+ 頷く	-												
				北海道		「はっきり」+「分かる」 難題のため、議論ならず													
				東北	•		-												
				関東	0														
		(順を追ってなど系統的		北信越	0	混ぜる		ランダムは不規則といった意味もあるが、標準手話 として確定された表現は無い。似たような手話がな											
11	ランダム	にでなく)手当たり次 第。「ランダムサンプリ		東海	•	「あいまい」「選ぶ」	△ ラベル追加	いか検討。											
		ング」		近畿	ア	片手の指を2つ選らぶ	-	⇒<微妙>と同じ(指先を上に向けた両手掌を合れ せ少し左右に動かす)											
				中国	× ア	「混ぜる」+ 両手交互に「選ぶ」	_												
				九州	0														
		あるものについて、量が どれほどか測って求める 器械のこと。				北海道	•	左手2指の「L」字型+右手人差し指を立てて左右にふる											
					東北	•	「測る」+「機械」												
					関東	0	左手指文字「C」の手前で、指先を右に向けた右手人差指を針のように 上下に2回振る +「機器」		<器>は機械のこと。「地震計」「空振計」などの										
4.0	ケイソクキ			北信越	0	「調べる」+「器」	● 組み合わせ	「計」は形状等に合わせた表現にしているので、自独のラベルを作っていない。 「計測器」に合う表現を検討。											
12	計測器		58	東海	•														
				近畿	•	調べる+機械 調べる+機械		⇒<いくつ>+<調べる>+掌を左に向けた右手/ 差指を計器の針のように左右に振る											
				中国四国	•	「数」+「調べる」+「機械」	_												
					九州	0	「調べる」+「器械」												
		管や溝を流れる液体・気 体の流量を測定する計器 の総称。		北海道	•	左手人差し指+右手をひねる		2つのタイプを検討											
			量を測定する計器	東北	•	「水」+「量」+「機械」													
															関東	0	小指を下側にして軽く握った左手の下を、拳を勢いよく開きながら右手を 左方向に動かし、 左手の上で前方に向けた右手人差指を針のように2回振る	<流量器A>	「流量器A」…管を流れる水量の場合
12	<u>リュウリョ鉄</u>			北信越	_	「流れる」+「調べる」+「器」	<流量器A> <流量器B> ア - アレンジとの 組み合わせ	⇒筒を表す左手「C」形(指先下向き)の間に水が 流れるように右手を動か+<調べる>+掌を左に「 はた左手」差貨を計器の針のように左右に振る											
13	流量器			東海 近畿	•	左手で「筒」を表し、右手で「流れる」、「調べる」+「器械」 流れ + 調べる + 機械													
				中国	×	がして T Dig No T 1次7次	が正のアロインで -												
				四国	0	左手半円つくり + 右手その中を流れる +「調べる」+「機械」													
		素性(すじょう)の知れない、つまらない人間を、あざけって言う語。「どこの馬の骨だかわからない」		九州	0	「筒」+「流れる」+「調べる」+「器械」	<馬の骨> △	9班の案を見ると、〈誰〉をアレンジした表現が多い 今ある手話を利用できるシンプルな表現がいい 〈馬の骨A〉											
				北海道	保	<知らない>または<赤の他人>≪よそ者>													
				東北	×	検討できず													
				関東 北信越	保	左手親指を前方に立て、右手で「誰」をしてから左手親指を払う 「誰?」													
14	^{ウマ} の骨		つまらない人間を、 ざけって言う語。「ど D馬の骨だかわからな	東海	保	「知らない」	ラベル追加	⇒<だれ>と同じ ※北海道、北信越班の案を採用											
				近畿	保	保存手話	くだれ?B・ 馬の骨B>	 あわせて「どこの馬の骨だ!」という強い意味の表											
				中国	•	骨 + 怪しい	保 保存手話	現も検討。 くだれ?B・馬の骨B>											
				四国	保	相手を見ず 顎を斜め上げ +「誰」	_	⇒<だれ?>を強く1回表す(顔の表現も大切)											
				北海道	•	「見えない」+「失礼」 <平ら> + <日>													
				東北	•	「平」+「日」	-	 まずは、主に関東あたりで使われている、両手で漢 字の「日」の表現もあることを確認。											
				関東	•		<日B>	マン・ロ」の表現もあることを確認。 <日B> ⇒左手人差指と右手3指で「日」の漢字を表す											
		平日は、一週間の内、休日、振替休日、国民の休		北信越	ア	「平」+ 指さし	保 保存手話	「平日」は9班の案を見ると、「平」と「普通」に											
15	平日	日や、長期休暇など)を除いた普通の日のことで		東海	•	「普通」+「日」	<平日A>	「中日」は35mの末を光ると、「中」と「自温」に 分かれている。 「日A」「日B」があるので、それぞれAとBとす											
		ある。		近畿	•	平十日	<平日B> ● 48.71.0.45.14	る。 <平日A>											
				中国	•	クロ+日 「普通」+「日」	組み合わせ	→ 1 = で < 普通 > + < 日 A >											
				九州	0		-	⇒右手で〈普通〉+〈日B〉											
			域・あいまい領 指す俗語・和製 日本語として古	北海道	<u> </u>														
		グレーゾーンとは、物事 の中間領域・あいまい領		まい領 ・和製 、て古	Į			東北	•	A 7 C 3 A 7 C 3 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A									
		域の事を指す俗語・和製 英語。 日本語として古					関東	0	右手手前で両手を前後に立て、右手を左右に振る。両手を立てて狭い間隔 で向い合せる。	- - - くグレーゾーン	まずは、過去に確定した<グレーA・B>(色)の 表現を確認し、それを<グレーゾーン>に使用する								
		くから「白黒つかない」 「白黒はっきりさせる」 のような慣用句がある。		北信越	0	「あいまい}+「場所」	A>	المام											
			りような慣用句がある。	Oような慣用句がある。	のような慣用句がある。	のような慣用句がある。	「白黒はっきりさせる」 のような慣用句がある。	「白黒はっきりさせる」 のような慣用句がある。	「白黒はっきりさせる」 「中黒はっきりさせる」 「東海 △ 「あいまい」に同じ			<グレーゾーンA>							
16	グレーゾーン	のような慣用句がある。 グレーゾーンとは、そん					_	⇒<グレーA>(顔の前で<グ>を回す)+<辺り											
16	グレーゾーン	のような慣用句がある。 グレーゾーンとは、そん な白でも無い黒でもない 曖昧な状態をグレー(灰		近畿	保	あいまい	●組み合わせ	⇒< グレーA>(顔の前で<グ>を回す)+<辺り B> <グレーゾーンB>											
16	グレーゾーン	のような慣用句がある。 グレーゾーンとは、そん な白でも無い黒でもない					•	⇒<グレーA>(顔の前で<グ>を回す)+<辺り B>											

	単語	19年度 第1回本委員 意味付け	参考単語	各班	結果	法】創作手話…◎ 合成手話…○ 組み合わせ…● アレンジ…ア 仍 表現の仕方	本委員会結果	検討経緯		
			北海道	•	<最後> + <努力>					
			東北	ア	拍手の変形で、軽く指先をたたき合う	-				
	スの六担にいて来し		関東 北信越	• •	「幸せ」+「最高」 A「最高} +「喜び」B「最高」+「幸せ」	-	この上ない幸せという意味なので、組み合わせでき			
7	〇〇冥利に	その立場にいる者として、これ以上の幸せはなり		東海	•		€ 71 A to 14	現。		
	尽きる	いと思う。「教師として 教師冥利に尽きる」		近畿	ア	幸せ + ポンポン順調な様	』 組み合わせ	⇒<幸せ>+<最高> ※関東、北信越、東海班の案を採用		
				中国	•	奢り + 思う	-			
				四国	保	自分に拍手する +「幸せ」				
				九州	0	「最高」+「嬉しい」 右手人差し指先を下に向けて胸へ下ろす+<憂さ晴らし>または<スッキ				
				北海道		U >				
		熱いものも、飲みこんで しまえばその熱さを忘れ		東北	•	「ホッ」 + 「忘れる」 保留		まずは、「のど元過ぎれば」に合う「飲み込む」		
		てしまう。転じて、苦しい経験も、過ぎ去ってし		関東 北信越	×	「終わる」+ おでこにすっきりするしぐさ	_ <飲み込む>	表現を検討。		
8	喉元過ぎると熱 73	まえばその苦しさを忘れ		東海	•	「苦しい」+「忘れる」	- ラベルの追加	<飲み込む> ⇒<カテーテル>と同じ		
	さ忘れる	てしまうこと。また、苦しいときに助けてもらっ		近畿	保		- ● 組み合わせ	苦い(にがい)経験も、過ぎ去ってしまえば忘れ		
		ても、楽になってしまえ ばその恩義を忘れてしま		中国	0	喉過ぎる+忘れる		しまうという意味なので、 ⇒<にがい>+<カテーテル・飲み込む>+<返		
		う。		四国	0	右手を顔に近づけ、顔の横に来たら知らん顔をする様		a>		
				九州	0	「考える」+「忘れる」				
				北海道		左手拳の上に指文字「ろ」を上へ上げる(骨型) + <病気>	_	筋力の衰えにより、様々な症状が出る状態のこと		
				東北	•	「骨」+「シンドローム」		9 班の案を見ると、四国班の表現が合う。 ⇒<ダンベル体操>+掌を下に向けた右手を左線		
		骨や関節、筋肉など運動器の衰えが原因で、歩行		関東	0	「筋肉」を表し、そのまま拳を開きながら右手を左に倒す+右手でよろよろ「	組み合わせ	下に下す十く症候群> ※四国班の案を採用		
9	ロコモティブ	や立ち座りなどの日常生 活に障害を来たしている		北信越		「体」「落ちる」「シンドローム」	<体操> 保存手話	 あわせて、「体操B」「ロコモ体操」も検討。		
•	シンドローム	状態のことをいい、進行 すると要介護や寝たきり		東海 近畿	ア	「関節」+「シンドローム」 指文字ロコモを手話化	保存手語・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<体操 B > ⇒ ラジオ体操第一の最初の動作(軽く握った両手を		
		になるリスクが高くな る。		中国	•		>	前で交差させて左右に広げて元に戻す)		
				四国	ア	ロー・スペッペッ ー 病気 両手交互に曲げ伸ばし + 右手下降させる+「症候群」	』 組み合わせ	<ロコモ体操> ⇒<ダンベル体操>+掌を下に向けた右手を左斜め		
				九州	0	「歩く」+「症候群」	-	に上げ十く体操日>		
		時間的余裕が生じた際などに、本来要求されて実ない行為・とに替行とで等す。 を消費する代替行為のとに替行為のとに持行為のとで、		北海道	保	右手人差し指をこめかみに2回当てる 道産子手話				
				東北	•	「暇」+その広げた両手を中央に裏返す				
			 		関東	0	「ひま」+「つぶす」			
_				北信越				9班の案を見ると、ほとんどが同じ表現。		
⁰ ひまつぶし	ひまつぶし			東海	•	「ヒマ」+「つぶす」	組み合わせ	⇒<暇>+<止める・つぶす>		
	7.		近畿 中国	•	「暇」+「つぶす」					
					四国		「暇」+ 時計の針が回る様子			
				九州	0	「暇」+「つぶす」	-			
				北海道	Δ	<生活>+<困る>+<者>+<自立支援>				
		経済的に困窮に を対象に、生活る人市 を対象に、生活の場合で を対すが一定的では を対すが一定に のあ見や可 のもいるでは のもいるでは のもいるでは のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもい。 には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもいるで には のもい。 には には には には には には には には には には	経済的に困窮し、生活保		東北	•	「生活」+「苦しい」+「支援」			
			.	関東	•	「生活」+「貧しい」+「人々」+「自立」+「支援」	, m & \	まずは、「困窮」の表現を検討。		
	生活困窮者			北信越	•	生活+行き詰まる(困る)+支援	<困窮> - ラベルの追加	⇒<苦しい>と同じ		
	自立支援		当額の支給、就労に向け		東海		生活+貧しい+者+自立+支援	•	制度名なので組み合わせで表現。 ⇒<暮らし・生活>+<苦しい・困窮>+<~	
				近畿 中国	_	生活+大変+者+支援 生活+苦しい+者+自立+支援	_ 組み合わせ - - - -	~者>+<自立>+<支援>(1回)		
				四国	_	生活/額に手を当て壁に当たるような様子/者/自立/支援				
				九州	•	「生活」「困る」『自立」「支援」				
		支援サービスの必要度を 表す6段階の区分のこ と。公平なサービス利用 を実現するために、障害		北海道	Δ	<				
				東北	•					
		者一人ひとりへのサービスの必要性を明確に判断				88 #		「障害」+「支援」+掌手前向きで5指を開いた左手の指先で、右手「コ」	1	
		するために設けられている。障害支援区分の決定のためには、市町村が行る。翌年本本のはる必要		関東 北信越	•+©	を下に動かす。	<区分>	 まずは、「区分」の表現を検討。 『広げた左手の指の間に、掌上向きの右手を位置		
2	障害支援区分	と、調査項目だけではわからない個別の状況を記	(「区分」の単 独ラベルなし)	東海		障害+支援+区分け	へ区ガン アレンジ	変えて入れる』という意見もあったが、「段階」 表現の方が合う。 ⇒指先を左に掌を手前に向けた左手の横で、右		
22 障害文法区分			強ノベルなし)	近畿	0	障害+支援+区分	● 組み合わせ	コンを3回置きながら下げていく 制度名なので組み合わせで表現。		
		入する特記事項に上り構						│⇒<折る・障害>+<支援>+<区分>		
		入する特記事項により構成されており、これに、 医師の意見書(24項目)		中国	•	障害+支援+区分	-			
		成されており、これに、 医師の意見書(24項目) を併せて、市町村審査会 での総合的な判定を踏ま えて市町村が認定しま		中国四国		障害+支援+区分 障害/支援/指の間を分ける様子				
		成されており、これに、 医師の意見書(24項目) を併せて、市町村審査会 での総合的な判定を踏ま					-			
		成されており、これに、 医師の意見書(24項目)を併せて、市町村審査会での総合的がが認定します。 ※「障害福祉情報サービスかながわ」より抜粋		四国	•	障害/支援/指の間を分ける様子	-			
		成されており、これに、 医師の意見書(24項目)を併せての総合的が記定した。 での総合的が認定しているででの総合的が認定しているででででいる。 ※「障害福祉情報サービスかながわ」より抜粋 (成年後見制度のなが補助金(わ4-27)⇒近畿班より		四国	•	障害/支援/指の間を分ける様子 「障害」「支援」「区分」				
		成されて記しています。 (24項音を付いて記しています。) (24項音を付いて記しています。) (24項音を対しています。) (24項音を対しています。) (24項音を対しています。) (24項音をはませます。) (24可能を対しませばない。) (24可能を対しませばないませばないませばないませばないませばないませばないませばないませばない	**	九州北海道	•	障害/支援/指の間を分ける様子 「障害」「支援」「区分」 <後見>+右手掌で前に押し出す				
		成医師でえす。 (24項審と は、 (24項審を は、 (24項 を は、 (24回	<補助金(わ4	四国 九州 北海道 東北 関東	•	障害/支援/指の間を分ける様子 「障害」「支援」「区分」 〈後見>+右手掌で前に押し出す 「大人」+「後見」を少し下げて隣に/大人+後見+「助ける」	- - - - ラベル追加	「補助」の表現を検討。 ⇒<助ける>と同じ		
3	(成年後見) 補佐・補助	成医師の (24項審 (24項 (24項 (24 (24 (24 (24 (24 (24 (24 (24 (24 (24	(2011-40) > <補助金(わ4 -27) >の<補 助>(助けると	四国 九州 北海道 東北 関東	•	障害/支援/指の間を分ける様子 「障害」「支援」「区分」 〈後見>+右手掌で前に押し出す 「大人」+「後見」を少し下げて隣に/大人+後見+「助ける」 補佐 (学 II P 39) 、補助 (学 I P 359)	ラベル追加	「補助」の表現を検討。 ⇒ く助ける>と同じ あわせて「保佐」を検討。主に財産管理などの扱		
3	<u>(</u> 成年後見) 補佐・補助	成医をでえす ビ (役金よ・ててる人(るど・け「も補いという」) 「る補助という情報」 に関連を は サ な が に い のい 近 に い か に で え い が に い か に のい が に い が に い か に が は か が に い が	(2011-40) > <補助金(わ4 -27) >の<補助>(助けると 同じ) …標準手 話の単独ラベル	四国 九州 北海道 東北 関東 北信越	•	障害/支援/指の間を分ける様子 「障害」「支援」「区分」 〈後見>+右手掌で前に押し出す 「大人」+「後見」を少し下げて隣に/大人+後見+「助ける」 補佐 (学 I P 39) 、補助 (学 I P 359) 成年+後見+人差し指(補佐は1段下げ、補助は2段下げ)		「補助」の表現を検討。 →<助ける>と同じ		
3	- (成年後見) 補佐・補助	成医をでえす ビ (24項審をでえす ビ に1目査踏ま サ抜 に1目査踏ま サ	(2011-40) > <補助金(わ4 -27) >の<補助>(助けると 同じ) …標準手 話の単独ラベル	四国 九州 北海道東北 関東 北信越東海	• • • • · · · · · · · · · · · · · · · ·	障害/支援/指の間を分ける様子 「障害」「支援」「区分」 〈後見>+右手掌で前に押し出す 「大人」+「後見」を少し下げて隣に/大人+後見+「助ける」 補佐 (学Ⅱ P39) 、補助 (学 I P359) 成年+後見+人差し指(補佐は1段下げ、補助は2段下げ) 補う+男	ラベル追加 <保佐>	「補助」の表現を検討。 ⇒ < 助ける> と同じ あわせて「保佐」を検討。主に財産管理などの扱 をすることなので、 < 財 > の手話を使いたい。 < 保佐 >		
3	<u>(</u> 成年後見) 補佐・補助	成医をでえす $\stackrel{\cdot}{\!$	(2011-40) > <補助金(わ4 -27) >の<補助>(助けると 同じ) …標準手 話の単独ラベル	四国 九州 北海道 東北 関東 北信越 東海	• • • • • • • •	障害/支援/指の間を分ける様子 「障害」「支援」「区分」 〈後見>+右手掌で前に押し出す 「大人」+「後見」を少し下げて隣に/大人+後見+「助ける」 補佐(学ⅡP39)、補助(学IP359) 成年+後見+人差し指(補佐は1段下げ、補助は2段下げ) 補う+男 ささえる 補佐(横から)、補助(そのまま)	ラベル追加 <保佐>	「補助」の表現を検討。 ⇒ < 助ける> と同じ あわせて「保佐」を検討。主に財産管理などの接 をすることなので、 < 財 > の手話を使いたい。 < 保佐 >		

	意味付け参	考単語 各 ^級	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
	「療育」…障害のある児	北海江	<u> </u>	左手の親指に右手の指先を出す+<手帳>		
	童などを、治療しながら 教育すること。	東北		「育てる」+「手帳(本)」		
	(例:「療育園」など) 「療育手帳」…知的障害			療育:「診察する」+左手親指立て、右手で「教える」/療育手帳:上記		
	児、者を対象に都道府県 知事が交付する障害者手	関東	•	旅月: お余りる] 下在于秋相立し、石子と「教える」/ 旅月子帳: 工記 療育] 十「手帳」		まずは、「療育」の表現を検討。指文字「リ」を 使った方が分かりやすいか?
	帳。児童相談所または知 的障害者更生相談所にお	北信誌	並 ●	療育=左手はコ+右手は体、育てる 療育手帳=知識+手帳	<療育>	
4 療育/療育3	いて知的障害と判定され た場合に受けることがで	東海		療育 治療+育てる 療育手帳	_ 合成	<リンに続けてく育てる> (2回上げる))
・ 深らと 深らっ	を実施し、各種援護措置	米周	Ľ	源月 心源下月でも 源月子帳	<療育手帳> - ●	「手帳の手話はあるので、「療育手帳」は組み合: せでいこう。
	を受けやすくすることを 目的とする。特別児童扶	近畿	•	脈+教える	組み合わせ	く療育手帳
	養手当の支給、ホームへ ルパーの訪問援助、日常	中国	•	育て十お世話 知識+障害+手帳		を小さく2回表す)
	生活用具の給付などの福 祉サービスや所得税・地			(*************************************		
	方税の控除など税法上の 優遇措置の適用を受ける	四	ア (保)	/ 育てる/→アレンジ 高知では / 育てる/→胸の前で表現する		
	際に提示が求められる	九州	•	「知的」「手帳」		
		北海道	<u>í</u>	くいつも>+く生活>+<用具>		
		東北	•	「日常」+「生活」+「用具」		
	障害者が日常生活をして	関東			_ <日常>	まずは、「日常」を検討。
5 日常生活用』	いく上で、その障害を軽	北信表		日常+生活+いろいろ日常+生活+用いる+指文字「ぐ」	── ラベルの追加 ── ラベルの追加	<日常> ⇒<いつも>と同じ
· H # 1/4/17	援・実現するための用具のこと。	東海		生活+物の手話をまわす	— ● 組み合わせ	│ │9班の案を見ると、ほとんどが組み合わせの表現
	0) = 2 .	中国		生活+用+色々	_ 祖の合わせ	⇒<いつも・日常>+<暮らし・生活>+<用具
		四国		日常/生活/用具(Ⅱ463)		
		九州				
	1997年に誕生した精神保健福祉領域のソーシャル	北海等	1 •	アルファベット <p>+<s>+<w></w></s></p>		
	ワーカーの国家資格。精 神科ソーシャルワーカー	167世)		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	(PSW: Psychiatric Social Worker) という	東北	•	+ <s>+<w></w></s>		
	名称で1950年代より精神					
	科医療機関を中心に医療 チームの一員として導入	関東	•	「精神」+「保健」+「福祉」+「士」 		
	された歴史のある専門 職。社会福祉学を学問的	北信詞	並 ●	精神+ソーシャルワーカー		
****	基盤として、精神障害者 の抱える生活問題や社会		-		_	基本的に、文字通りの組み合わせでいいだろう。
6 精神保健福祉 (PSW)	上士 問題の解決のための援助 や、社会参加に向けての	東海	•	PSW	● 組み合わせ	⇒<精神>+<保健>+<福祉>(1回)+ <○ ±/○○師>
	支援活動を通して、その 人らしいライフスタイル	近畿		精神+保健+福+士		※関東、近畿班、四国班の案を採用
	の獲得を目標としている。	211 献	_	桐州工体进工		
	さらに、高ストレス社 会といわれる現代にあっ	中国	•	頭+せ指文字+保健+福祉士		
	て、広く国民の精神保健 保持に資するために、医					
	療、保健、そして福祉に またがる領域で活躍する	四国	•	精神(I-414)/ 保健(I-474)/福祉士		
	精神保健福祉士の役割はますます重要になってき	九州		通訳現場では最初は「精神」『保健」「福祉」『士」「PSW」と表し		
	ている。			2回目からは「PSW」のみで表す		
		北海道 ————————————————————————————————————		<経過>+<措置> 「経過」+「措置」		
	特定の法律や制度や体制 などから、新しく別の法 律や制度や体制などに移 行する際に、その移行中 や移行完了後などに発生 する、不利益や不都合な	関東	_	「経過」+「措置」		
		11. 47. 4	並 ●	経過+措置		9班の案を見ると、ほとんどが組み合わせの表現。
7 経過措置		北信誌				⇒<経過>+<措置>
/ 栓通措直		東海		二重 (期間が重なる) +措置	● 組み合わせ	⇒<経過>+<措置>
	する、不利益や不都合な どを極力減らすために取		•	二重 (期間が重なる) +措置 当面の方法	● 組み合わせ	⇒<経過>+<措置> ※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用
	する、不利益や不都合な どを極力減らすために取 られる一時的な措置や対 応などのことを幅広く指	東海	ア		● 組み合わせ 	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班
	する、不利益や不都合な どを極力減らすために取 られる一時的な措置や対	東海近畿	7	当面の方法	● 組み合わせ -	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班
	する、不利益や不都合な どを極力減らすために取 られる一時的な措置や対 応などのことを幅広く指	東海近畿中国四国九州	•	当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」	● 組み合わせ - -	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班
	する、不利益や不都合な どを極力減らすために取 られる一時的な措置や対 応などのことを幅広く指	東海 近畿 中国 四国 九州 北海	•	当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 <命>+<助けられる>+<人>	●組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班
	する、不利益や不都合な どを極力減らすために取 られる一時的な措置や対 応などのことを幅広く指	東海 近畿 中国 四国 九州 北海江 東北	• 7 • • 7 • • • • • • • • • • • • • • •	当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 <命>+<助けられる>+<人> 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」	● 組み合わせ - - -	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用
	する、不利益や不都合などを極力減らすために取られる一時的な措置や対応なまのことを幅広く指す表現。 命にかかわるような苦し	東海 近畿 中国 四国 九州 北海 東北 関東		当面の方法 経過十措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班 四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救って
8 命の恩人	する、不利益や不都合などを極力減らすために取られる一時的な措置よく指したなどのことを幅広く指す表現。	東海 近畿 中国 四国 九州 北海江 東北	ア・ア首・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・<l< td=""><td>当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す</td><td></td><td>※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班 四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救って</td></l<>	当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す		※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班 四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救って
8 命の恩人	するを極力減らなな情になっておいた。 のにいたのののでは、一般であるがあるををあるであるでは、 を極力になるでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のので	東海 近畿 中国 四国 九州 北海 東北 関東 北信	アア重●○●★体	当面の方法 経過十措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」	● 組み合わせ ー ー 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせる現しよう。 ⇒左手で<命・生命>+<報われる・助けられる
8 命の恩人	する、不利益や不都合な どを極力減らすたとの間で を極力減らな措性などもれるどので であるのので するである。 おいたがからない。 ののであるとした。 ののである。 ののである。 は、いんである。 は、いんである。 は、いんである。 は、いんである。	東海 近畿 中国 四国 九州 北海 東北 関東 北信 東海	 ア ・ ア 値 ・ ・ は ・ は ・ は ・ ・ は ・ ・	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) / 措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」		※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。
8 命の恩人	するを極力減らなな情になっておいた。 のにいたのののでは、一般であるがあるををあるであるでは、 を極力になるでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のので	東海 近畿 中国 九州 北海 東北 関東 北信 東海 近畿	アでではのははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははははは	当面の方法 経過十措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女)		※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で<命・生命>+<報われる・助けられる+
8 命の恩人	するを極力減らなな情になっておいた。 のにいたのののでは、一般であるがあるををあるであるでは、 を極力になるでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のので	東海 近畿 中国 四国 九州 北海 東北 関東 北信 東海 近畿	アアア()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()<	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人		※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせま現しよう。 ⇒左手で<命・生命>+<報われる・助けられる+ +<男>
8 命の恩人	すがいた。 (例のあなど) かいい」 などの とをを を を のと かから かから かから かから かかから かかから かかから かかから	東海機中国四個人工海河東北海河東北海河東北東北海河東北東北海河東北東東北海河東北東東近海河東	アアでさははよよよよア・ア・・・ア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人		※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で<命・生命>+<報われる・助けられる+
8 命の恩人	すがためています。 また は に い か か か ら で で が か い 人 に い か い か か が か い か か か か か か か か か か か か	東海 近畿 中国 四国 九州 北海江東北信計東海 近畿 中国 四国 九州	 ア ア ア ○ ● ○ ● P ● ● ● P ● ● ● ○ ● ●<td>当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ〉+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」</td><td></td><td>※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で<命・生命>+<報われる・助けられる+</td>	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ〉+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」		※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で<命・生命>+<報われる・助けられる+
8 命の恩人	するを不かという。 ををもれるどもなな場合のです。 本力があるであるであるであるであるであるであるであるであるである。 おおりには、一般であるである。とのであるにいい。 ののののである。とのである。とのである。とのである。とのであること。とのであること。とのである。とのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	東海 近畿 中国 四国 九州 北海 東北 関東 北信 東海 近畿 中国 九州 北海 北 北海 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	アアアでをはとアののででででででのののの	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 <命>+<助けられる>+<人> 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 <死ぬ>+右手2指を前に出す(できない)		※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で<命・生命>+<報われる・助けられる+ <男> ※中国班の案を参考
	すどられています。 おおい に いっこ かっと いっこ かっと かっと かっと かっと かっと かったい いっこ かったい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい	東海織中国国九州北東北東湖北東北東海線區東海線區東海線區東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北	アアでででははででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででで<l>でででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででで</l>	当面の方法 経過十措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる・十〈男〉 ※中国班の案を参考
	すどら応す おい人 かたい した 心え ど打でか レ をあらら こと での のと	東海維田国力州北海北東北東高北東海維田国力州北海北東北東北東北東北東北東東北東東北東東北東東北東海	 ア で で で の の で で で で の の<td>当面の方法 経過十措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体十固い 「体」+「硬い」(丈夫)</td><td></td><td>※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を身ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五騰六腑〉+〈丈夫・堅勇」 ・強化〉</td>	当面の方法 経過十措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体十固い 「体」+「硬い」(丈夫)		※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を身ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五騰六腑〉+〈丈夫・堅勇」 ・強化〉
8 命の恩人 9 不死身	すどら応す おい人 かた で気耐ととので、 を かい人 かかい に いるをれな表 のと おきりまさ 「どい かかか に がい のと る で で で で で で で で で で で で で で で で で で	東海維田国人州北海北東北東北東北東北海北東北東北海維田国九州北海江東北東東北海東北海東北東東北東東北東東北東東北東東近畿	 ア ア で で の ア の の<td>当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ</td><td>● 組み合わせ</td><td>※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を身ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五騰六腑〉+〈丈夫・堅勇」 ・強化〉</td>	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を身ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五騰六腑〉+〈丈夫・堅勇」 ・強化〉
	すどら応す おい人 かたい した 心え ど打でか レ じの なをれな表 のかか : 「りど かったの の くそ な おぎらまさ「どれでの の と あぎうまさ「どれでの の くそ な で気耐とそ例」なと あぎらまさ「どな地で、極い人 かた で気耐とその」なと あぎらまさ「どな地で、 で気耐とその」なと あぎらまさ 不がにる でで気耐と。 () いん で で で で で で で で で で で で で で で で で で	東海維田国力州北海北東北東高北東海維田国力州北海北東北東北東北東北東北東東北東東北東東北東東北東海	・ ア・ ア・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	当面の方法 経過十措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ〉+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+「強固」 「体」+「音親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ○〈体・身柄・身分・五臟六腑〉+〈丈夫・堅実が強化〉 ※東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・
	すどら応す おい人 かた でまるというというですがあると かっかい人 かた でまること (一人 など おいさ でで、 え、の の と あまうまさ「ど と あって と がって を あって と がって がん このと あまうまさ 「ど と がった でで、 え、の の と あまうまさ 「ど と がった でで、 え、の の し でで、 え、の の し でで、 え、の の し でで、 がな 困 さ と いっと な で が し と いっと かん こと がら と がら と いっと かん こと がら と が	東海織中国人名,北東北東山地區,北東北東山地區,北東北東山地區,北東北東山地區,北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東	 ・ ア ・ ア ・ ・ ア ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救っていれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせる表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五臓六腑〉+〈丈夫・堅実が強化〉 ※東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・
	すどら応す おい人 かたい した 心え ど打でか レ じの なをれな表 のかか : 「りど かったの の くそ な おぎらまさ「どれでの の と あぎうまさ「どれでの の くそ な で気耐とそ例」なと あぎらまさ「どな地で、極い人 かた で気耐とその」なと あぎらまさ「どな地で、 で気耐とその」なと あぎらまさ 不がにる でで気耐と。 () いん で で で で で で で で で で で で で で で で で で	東海総中国人名 水海北東 大海 東海総 国国州 北海北東 東海総 国 東海総 国 五九州 北東 東 銀 電 東 近 戦 中 国 国 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田		当面の方法 経過十措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 <命>+<助けられる>+<人> 「(頭を)可愛い」+64:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 <死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救っていれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせる表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五臓六腑〉+〈丈夫・堅実が強化〉 ※東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・
	すどら応す おい人 かたい した 心え ど打でか レ じの なをれな表 のかか : 「りど かったの の くそ な おぎらまさ「どれでの の と あぎうまさ「どれでの の くそ な で気耐とそ例」なと あぎらまさ「どな地で、極い人 かた で気耐とその」なと あぎらまさ「どな地で、 で気耐とその」なと あぎらまさ 不がにる でで気耐と。 () いん で で で で で で で で で で で で で で で で で で	東海織中国人名 東海線 电国外 化海洋 東海線 电压力 化二甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基	 ・ ア ・ ア ・ ○ ・ ○<td>当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い 「全身」「固い」</td><td>● 組み合わせ</td><td>※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ○〈体・身柄・身分・五臟六腑〉+〈丈夫・堅実が強化〉 ※東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・</td>	当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる>+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い 「全身」「固い」	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ○〈体・身柄・身分・五臟六腑〉+〈丈夫・堅実が強化〉 ※東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・
	すどら応す おい人 かたい した 心え ど打でか レ じの なをれな表 のかか : 「りど かったの の くそ な おぎらまさ「どれでの の と あぎうまさ「どれでの の くそ な で気耐とそ例」なと あぎらまさ「どな地で、極い人 かた で気耐とその」なと あぎらまさ「どな地で、 で気耐とその」なと あぎらまさ 不がにる でで気耐と。 () いん で で で で で で で で で で で で で で で で で で	東海織中国人名,北東近東海線中国人名,北東近東海線中国人名,北東北東北東近東近中国人名,北東北東近中国人名,北東近中国人名,北東近中国人名,北東近中国人名,北東近南省,北東近南省,北東近南省,北東近南省	 ア で で で の の の で の の<td>当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命〉+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ〉+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い 「全身」「固い」 〈育成、育てる〉</td><td>● 組み合わせ</td><td>※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ○〈体・身柄・身分・五臟六腑〉+〈丈夫・堅実が強化〉 ※東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・</td>	当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命〉+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ〉+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い 「全身」「固い」 〈育成、育てる〉	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救ってれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表が多い。 ○〈体・身柄・身分・五臟六腑〉+〈丈夫・堅実が強化〉 ※東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・
9 不死身	すどら応す おい人 かたい した 心え ど打でか レ じの なをれな表 のかか : 「りど かったの の くそ な おぎらまさ「どれでの の と あぎうまさ「どれでの の くそ な で気耐とそ例」なと あぎらまさ「どな地で、極い人 かた で気耐とその」なと あぎらまさ「どな地で、 で気耐とその」なと あぎらまさ 不がにる でで気耐と。 () いん で で で で で で で で で で で で で で で で で で	東海繼四国州北東北東區海繼四国州北東北東區海繼四国州北東北東區海繼四国州州北東 関 化 東 逝 世 四国 州州 北東 北東 北東 正 東 近 世 四国 州州 北東	 ア で で<td>当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ〉+右手 2 指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い 「全身」「固い」 〈育成、育てる〉 左方向に両掌をゆっくり上げる(「成長」)</td><td>● 組み合わせ ● 組み合わせ</td><td>※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救っていれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ、表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表:が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五臓六腑〉+〈丈夫・堅実頑北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・州班の案を採用 ゆっくり時間をかけて育てるという意味。</td>	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+〈助けられる〉+〈人〉 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ〉+右手 2 指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い 「全身」「固い」 〈育成、育てる〉 左方向に両掌をゆっくり上げる(「成長」)	● 組み合わせ ● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救っていれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ、表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表:が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五臓六腑〉+〈丈夫・堅実頑北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・州班の案を採用 ゆっくり時間をかけて育てるという意味。
	すどら応す おい人 かた ひがいるをれな表 いが、 (らい) であると おいると おいると かいっこ かかか に切り がっかか に切り がった をしま で気耐とそ例」なこ。例 おことそ例」なこ。例 おことそ例」なこ。例 特にをいる をしらるたま 不い がま 不な で気耐とそ例」なこ。例 はにを 死 がいる で気耐とそ りっかい この は でな とし かい で で な とし がい で な とし がい といで るをれな を かい とい で な とし がい とい で な とし がい とい で な とし がい とい で な と で な と で な と で な と で な と で な と で な と し が に ない で な と い で な と な と	東海繼国国州北東東部灣東海繼国国州北東東部灣東海繼国国州北東東部灣東部灣東部灣東京市區東京東京市區東京市區東京市區東京市區東京市區東京市區東京市區東京市區東京	 ・ ア ・ ア ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	当面の方法 経過+措置 経過(1-344) /措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+<助けられる>+<人> 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男or女) 命+助けられた 左手で/命ノ+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い 「全身」「固い」 〈育成、育てる〉 左方向に両掌をゆっくり上げる(「成長」) 「自然」+「身につける」をゆっくり表現	● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から救ってくれた人のこと。「救っていた」の部分に合う表現があるので、組み合わせ、表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる・サ〈男〉 ※中国班の案を参考 9班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉の表示が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五職六腑〉+〈丈夫・堅実頑丈・強・強・と、※東北班・東海班・中国班・州班の案を採用 ゆっくり時間をかけて育てる「涵養林」というのもある。
9 不死身	すどら応す	東海繼軍国州北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東北東		当面の方法 経過 + 措置 経過 (1-344) / 措置 (2-112) 「期間」「変わる」 <命> + <助けられる> + <人> 「(頭を)可愛い」 + G4: G24 + 「尊敬」 「命」 + 「恩」 + 「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男のr女) 命+助けられた 左手で/命/ + 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 <死ぬ> + 右手 2 指を前に出す(できない) 「身体」 + 「強固」 「体」 + 「強固」 「体」 + 石手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体 + 固い 「体」 + 「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体十丈夫 命/固い 「全身」「固い」 <育成、育てる> 左方向に両掌をゆっくり上げる(「成長」) 「自然」 + 「身につける」をゆっくり表現 少しずつ+身につける 水が染み込む様子 + 「育てる」 ゆっくり育てる様子	● 組み合わせ ● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班の家を採用 苦しい状況からぬってくれた人ので、組みっていれた」の部分に合う表現があるので、組み合われる・助けられる表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の家を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫・堅実が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五臓六腑〉++〈丈夫・堅実東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・州班の家を採用 ゆっくり時間をかけて育る「涵養林」というのもある。 ⇒〈養成〉の右手をゆっくり回しながら2回上げで手は「コ」の指文字)
9 不死身	すどら応す	東海繼国国州北東國州北東國門北東近海繼国国州海北東國門北東近中四九北東國門北東近中四九北東國門北東近中四九北東國門北東北東國門北東北東國門	・ ア・ ア・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	当面の方法 経過+措置 経過(1-344)/措置(2-112) 「期間」「変わる」 〈命>+<助けられる>+<人> 「(頭を)可愛い」+G4:G24+「尊敬」 「命」+「恩」+「人」 助けてもらう+敬意を表す 握った左手を胸に当て、右手で下から左手を叩き、右手で「男」 命を助ける+人(男の女) 命+助けられた 左手で/命/+ 右手/感謝(命の手話に当てて)/人 「命」「恩」 〈死ぬ>+右手2指を前に出す(できない) 「身体」+「強固」 「体」+右手親指と人差し指を軽く曲げ、左斜め下へ力強く振って止める(固い) 身体+固い 「体」+「硬い」(丈夫) 人差し指を立てて倒れる+立つ 体+丈夫 命/固い 「全身」「固い」 〈育成、育てる〉 左方向に両掌をゆっくり上げる(「成長」) 「自然」+「身につける」をゆっくり表現 少しずつ+身につける 水が染み込む様子+「育てる」	● 組み合わせ ● 組み合わせ	※北海道班、東北班、関東班、北信越班、中国班四国班の案を採用 苦しい状況から教ってくれた人のこと。「教ってでれた」の部分に合う表現があるので、組み合わせる。」 表現しよう。 ⇒左手で〈命・生命〉+〈報われる・助けられる+〈男〉 ※中国班の案を見ると、〈体・身体〉+〈丈夫〉・堅実が多い。 ⇒〈体・身柄・身分・五臓六腑〉+〈丈夫・堅実頑丈・強化〉 ※東北班・関東班・北信越班・東海班・中国班・州班の案を採用 ゆっくり時間をかけて育てるという意味。長い年月をかけて育てる「涵養林」というのもある。 ⇒〈養成〉の右手をゆっくり回しながら2回上げ

単語	意味付け	参考単語	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯					
	徳を以って人を感化し、		北海道	-	<マナー>+<教える>							
			東北	ア	上前方から「影響」を受ける+斜め上に「育つ」 「立派」+「マナー」+「教わる」+指先を前に向け5指を軽く曲げた両手		「教えを賜る」というような意味で使われている偈					
	すぐれた人間をつくること。		関東	•	を体に引寄せ指先を体に付ける(身につけるの意味)	-						
薫陶を受ける			北信越	_	左人差し指+大切に育てる	. 保.	存手話がある。					
' (くんとう)	を整えながら陶器を作り 上げる意から》		東海		右手で「立派な人」、左手で右手を移し、「男」 学ぶ様子	保存手話	⇒右手人差指を曲げた〈教わる・学ぶ〉に左手掌 添えて斜め上から顔前に丁寧に引き寄せる					
	(例:「父母の薫陶 を受ける」 「薫陶のた		中国		尊敬な人から影響		なん (所の上がら映画に) 学に可ご可じる					
	まもの」など)		四国		左手/道徳/ + 右手を左手の方に寄せていく(影響)							
			九州	ア								
32 学校要覧			北海道	•	<学校>+<パンフレット>							
	要覧:事柄の大要をまとめて見やすくした文書。		東北	•	「学校」+「本」		「要覧」は、学校や会社の計画など概要が掲載さまれる小冊子などのこと。					
	(例:「会社要覧」		関東	•	「学校」+左手「ヨ」の指部分を、軽く曲げた右手の4指と親指で挟み、右へ動かす。		まずは。「載せる」を検討。					
	多くの都道府県で作成・ 保管が定められている表		北信越	•	学校+紹介+本	│ <載せる> │ 保存手話	→ 『新 日本語ー手話辞典』の<のせる①>の表					
	簿のこと。個々の学校		東海	0	「学校」+「要項」+右手を下に下ろす(覧)	•	一					
	が、学校の教育計画や経営計画の概要等をわかり		近畿		学校+まとめる+本	組み合わせ	「要覧」は、〈要項〉〈要綱〉〈要約〉などの左 に向けて〈載せる〉の表現に。					
	やすくまとめた小冊子で あり、年度ごとに作成さ		中国	_	学校+まとめ+本		⇒<学校B>+左手<ヨ>の手のひらに向けて< せる>を表す					
	れている。		四国		学校 + 左手/「ヨ」に対して/見る/		※関東班・東海班・四国班の案を参考に					
			九州	0	「学校」「パンフレット」 右手人差し指の指先をこめかみに当てる+<鋭い、繊細>							
			東北	_	右人差し指で胸を描く+「整頓」							
			関東	•			 9 班の案の中から、<常識・マナー><デリケー					
	感情、心配りなどの繊細		北信越	Δ	マナー		ト・繊細>はどうか検討したが、少し意味合いが					
3 デリカシー	さ。微妙さ。 (例:「デリカシーに		東海	Δ	親指と人差指をつまみ、こめかみで上下する(気遣い)		なる。 「デリカシーがない」の表現をどうするかを考え					
	欠ける振る舞い」「デリ カシーのない人」など)		近畿	ア	神経が細い様子		場合、<優しい>+<無い>が合う。					
			中国	Δ	配慮の手話同じ		⇒<優しい>と同じ					
			四国	•	考え / 常識							
			九州	•	「こころ」「細やか」							
	関西圏などで使われる 「盗む」の隠語「パク る」の思語。 他人のアイデアや作風を 盗み取る、横取りすること。 (例:「昔流行ったポッ ブスのパクリだ」など)		明で ア かりではより。		北海道	ア	右手で口を左へ動かす(隠れる)+<盗む> ※北海道方言には、交換する、取り替える パクる (擬音語)					
					東北	0	右手全指で右方から掴み取る+「盗む」					
				関東		下の体から離れたところから「真似る」	<盗む>	まずは、「盗む」の単独ラベルがないので表現を 認。				
34 パクリ			北信越		①まねる ②盗む ③捕まる	保存手話	⇒<泥棒>を1回表す⇒<盗む>と<まねる>の合成(右手<ヌ>で<ねる>の動作)					
			東海	Δ	マネする	- <パクリ>						
			近畿 一 中国	-	取る	合成	※四国班の案を参考					
				四国	ア							
				九州	•	「まねする」「そのまま」						
	①水や空気などが流ん。「 にたまない。」「気ない。」「気ない。」「気ない。」「気ない。」「気のとるの所なく」で気にたた。といないでいたまるこまでいた。といいでいた。どもい順に、といいのよどががより調にそのよがある。といいるというない。」には、ないのようなは、はいいのは、はいのは、はいいのは、はいいのは、はいのは、はいのは、はいのは、はいのは、			北海道	ア							
			東北	ア	全指で「スムーズ」と同じ動き		まずは、関東などでよく使われる<スムーズB>					
								関東	0	指を開いた左手の指の先で、指を開いた右手を通り過ぎるように前に出す。	<スムーズB	表現を確認。<スムーズA>を少し強調したい時 どにも使われている。
								北信越	Δ	スムーズ	────> 保存手話	⇒<スムーズA>を4指で表す
35 よどみなく			東海	Δ		くよどみなく	│<スムーズA・B>があるので、それに合わせる │<よどみなくA>					
			近畿	_	スムーズ	A・B> - Δ ラベル追加	→ <スムーズA > (人差指) と同じ <よどみなくB > → <スムーズB > (4指) と同じ					
			中国		スムーズ							
			九州		片手を頬にあて口に向かって下ろす							
			北海道	アア	「よ」で「スムーズ」 <夢中・一生懸命>							
			東北	ア								
	1つの目標に向かって夢		関東	•	「目的」十鉢巻を額で結ぶしぐさ							
	中で取り組むさま。 (例:「がむしゃらに勉		北信越	_	思いっ切り		9 班の案を見ると〈頑張るA>〈頑張るC>に分れる。					
6 がむしゃら	強する」など)もよくを あとさきのこいともよくをな えずにと、強まに、そのさ すことの側:「なむしゃら に攻める」まなど)	わ3-154・学 I - 24	東海	Δ	「一生懸命」に同じ		<mark>合格を目指し</mark> 、ハチマキをしめて頑張る受験生の メージ手話がいいのでは?					
			近畿	保	一生懸命		⇒<頑張るA>と同じ(ハチマキをしめる)					
			中国	保	良く頑張る		※東北班、関東班の案を参考					
			四国	ア	/一生懸命/を強く表現する							
				九州	•	「かき分ける」「一生懸命」						
			北海道	-	左拳<年>+右人差し指<初め>							
						一番」+「年」						
	①天皇即位の最初の年。 ②年号の改まった最初の		関東	ア	「年」の右手人差指を上にはね上げる。 1年							
7 00元年	年。 (例:「令和元年」など)		北信越東海	-	「年 握った左手を右手で包み、「初めて」+「年」	•	すでに使われている表現を採用。					
7 00%4	③ある物事の出発点とな		近畿		1年	_ 組み合わせ	⇒<年>の左手を残したまま、右手<一>					
	るような年。(例:「環 境保全元年」など)		中国		始め十年							
			四国	_	〇〇 最初/年							
			九州	ア								
	「心に刻む」…深く心に		北海道	0	<心>+右手を胸に当てながら握る							
	留めて忘れない。肝に銘		東北	0	左掌を胸に、右手で頭を差して、力強く「記憶」							
	じる。(例:「師の言葉 を心に刻む」など)		関東	•	「心」+左胸前で軽く曲げた左手に、右手の指先をつぼめて入れる。		 9 班の案を見ると、ほとんどのが「心」を指さし					
	「心に刻まれる」…心に残るような強い印象があ		北信越	保	心+詰める	•	いるが意味としては「記憶にとどめる」。 標準手話のく記憶(わ9-121) >はどちらかとい					
8 心に刻まれる	るさま。例:「今日の出 来事は、生涯心に刻まれ		東海	0	開いた右手を握りながら、胸に当てる		標準手詰のく記憶(わ9-121)					
	るであろう」など) 「心に刻みつける」…忘		近畿	保	頭を指さして、こぶしを握る	─ 組み合わせ	⇒<思う>+<覚える>の動作をゆっくりめに生					
	れないようにしっかりと		中国	•	心+握る		前に出しながら握る					
	覚えておく。(例:試合 に負けた悔しさを心に刻		四国	ア	/覚える/を胸にあてる							
	に負けた悔しさを心に刻 みつけて練習にはげむ)											

単	単語	意味付け	参考単語	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯								
39 ブラックホール			北海道	0	<黒>+<空>+丸めた左手に右手を前に出しながら握る (引く)											
				東北	0	「黒」+左手で型どった半〇に右手が吸い入る様子		 「ブラックホール」は、宇宙に存在するあらゆるも								
		太陽より大きな星が燃え 尽きて収縮してできた、 見えない天体。強い引力 を持ち、宇宙に存在する あらゆるものを吸いこん		関東		開いた右手を顔から離れた前の方で大きく回した後、 すぼめながら左手「C」の中を通して手前に引く	く吸い込まれ	のを吸い込まれる意味なので、まずは、「吸い込まれる」を検討。								
				北信越	ア	黒+吸い込まれる	る>	<吸い込まれる> ⇒左手「C」形の間に指先を手前に向けた右手を ¶								
	ノンホール			東海	•	「黒」+「吸い込む」+「穴」	アレンジ	い込まれるように通し指先をつける(<消えるD) の向きを変えて大きく表す)								
		でしまう。2019年4月 に、世界で初めて画像の		近畿	0	空+吸い込まれる	● 組み合わせ									
		撮影に成功した。	かで初めて画家の ――――	•	黒十回る	AME Y DAYS	<ブラックホールは>組み合わせの表現で。 ⇒ <黒> + <吸い込まれる>									
				四国	ア	黒 / 左手でC(穴) 吸い込まれる様子		※ほどんどの班が同表現なので参考に								
				九州	•	「黒」「穴」										
		Do It Yourself (自門できる) の略語には、 は Yourself (自門できる) の略語にはなった。 は Yourself (自門のできる) のできなった。 は Yourself (自己のできる) を は Yourself (自己のできる) を は Yourself (自己のできる) を は Yourself (自己のできません。 A yourself (自己のできません。) A yourself (自己のできません。 A yourself (自己のできません。 A yourself (自己のできません。) A yourself (自己のできません。) A yourself (自己のできません。 A yourself (自己のできません。) A yourself (自己のできません)								北海道	0	<趣味>+<作る>				
				東北	•	<d>+<i>+<y></y></i></d>										
			でかすが、はないが、自然ではないが、自然ではないが、は、からには、からになったが、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	ではない素人が自分で何かを作ったり、修繕したりすること。日曜大工。 自分でやることで、コス	ではない素人が自分で何かを作ったり、修繕したりすること。日曜大工。 自分でやることで、コス		関東	•	「自分」+「作る」							
						りすること。日曜大工。 自分でやることで、コス	りすること。日曜大工。 自分でやることで、コス	りすること。日曜大工。 自分でやることで、コス	りすること。日曜大工。 自分でやることで、コス	りすること。日曜大工。 自分でやることで、コス	りすること。日曜大工。 自分でやることで、コス		北信越	•	自分+造る	● 組み合わせ
0 DIY	'												東海	•	D+I+Y	
					近畿	•	自分+作る		※関東班、北信越班、近畿班の案を採用							
													中国	•	自分+大工	
				四国	•	自分 / 釘を打ち付ける様子										
						九州	•	「趣味」「作る」								
		Artificial Intelligenceの略称 「(AI」といわれている。 学習・推論・判断など、 人間の知能の働きを備え たコンピューターシステム。 言語の理解や推論、問題	Intelligenceの略称 「(AI」といわれてい	Intelligenceの略称 「(AI」といわれてい				北海道	0	<人工>+指文字「ち」をこめかみに一回あてる						
						東北		<a> (Aでなく) +<i></i>		9 班の案を見ると、アルファベットの表現もあるか 「人工知能」の表現がほしい。						
						関東	ア	右手人差指と小指を立て、人差指に左手親指と人差し指をつけてAの形にする。	<知能>							
	-			北信越	•	A+I	アレンジ	<知能> ⇒ <イメージ>の表現を<チ>で表す 「人工知能」は組み合わせで表現。								
1 人工知1				東海	•	A + I	│ <能力> ラベルの追加									
				近畿	0	A I を指で作る	_	⇒<人エ>+<知能> ※北海道班の案を採用								
		解決などの知的行動を人		中国			組み合わせ									
		間に代わってコンピュー ターに行わせる技術。		四国	0	人工 / 人差し指で頭のまわりをさす		あわせて、<能力>を検討。 <mark>⇒<カ(ちから)>と同じ</mark>								
				九州	ア	A I 一般的にAIという言葉が使われている	1									